



四季想「秋夕」	1
企業最前線～経営者に聞く～⑥	2
株式会社ミヤカン	
東日本大震災で被災し工場が全壊したが平成27年に新工場の稼働を開始し復旧を果たした。水産缶詰を主体としたOEM事業と自社ブランド事業の棲み分けを明確にし、三陸の環境を生かしたストーリー性のあるモノづくりを行うとともに、安全安心、消費ニーズに対応した経営を行う。	
ツナ缶市場、カツオ原料高騰	
ー大手ブランド値上げへー	
三浦正幹	4
カツオ原料が高騰しバンコク相場は7月下旬段階で2,000ドル付近の高値圏まで上昇、キハダも年初来最高値をマークした。この中、ツナ缶詰の主要ブランドがカツオ製品の値上げを発表するなど市場を取り巻く環境は激変している。本稿では、国内生産統計、輸出入統計、海外輸出統計等の関連データを基に市場を概観する。	
ニュースファイル(2017年7月)	14
缶詰見聞・体感録 第79号	
外食の話	
黒川勇人	21
◆放射路	
食品・流通	24
琴川渉捕物控(全11回)	
第5回 悔しさの記録	
宇佐美昇三	26
庶民の暮らしは激しく変わる。昔、台所には「缶切り」があった。今は、あっても子供は使い方を知らない。物は博物館に残っても、それを使う生活感覚は伝わらない。日常生活を書き留めておかないと、やがて、もうわからなくなる。実例を入れつつ、自分史の残し方を伝えてみたい。	
ニュース&トピックス	35

缶詰、びん詰、レトルト食品生産数量	
(2017年1～3月期1次集計分速報)	
	42

2017年1～3月期の缶詰、びん詰生産は44.3万トン(7,136万箱・実箱)で、前年対比87.4%となっている。内訳は、丸缶42.5万トン、6,852万箱(飲料を除いた丸缶では4.4万トン、579万箱)、大缶0.6万トン、32万箱、びん詰1.2万トン、253万箱となっている。レトルト食品の生産は、7.2万トン(1,076万箱)で前年対比108.5%となっている。

缶詰、びん詰、レトルト食品全国販売データ	
2017年7月品目別商品別金額シェア	
	63

平成28年産くり缶詰・びん詰在庫調査結果	81
----------------------	----

業界消息	15,41,74	主任技術者コーナー	39
缶詰短信	16	海外ジャーナル	40
缶詰輸入情報	28	日本介護食品協議会コーナー	73
缶詰輸出情報	30	研究所だより	78
缶詰関連統計情報	32	協会日誌	79
魚肉ソーセージコーナー	34	編集後記	82

表紙カット (株)日本出版制作センター
レイアウト 澄田 静
表紙 90年前の国会創立昭和2年に開催された市販缶詰開缶研究会で選出された優良推奨缶詰
(缶詰時報昭和2年第4号、第7号、第11号より抜粋)